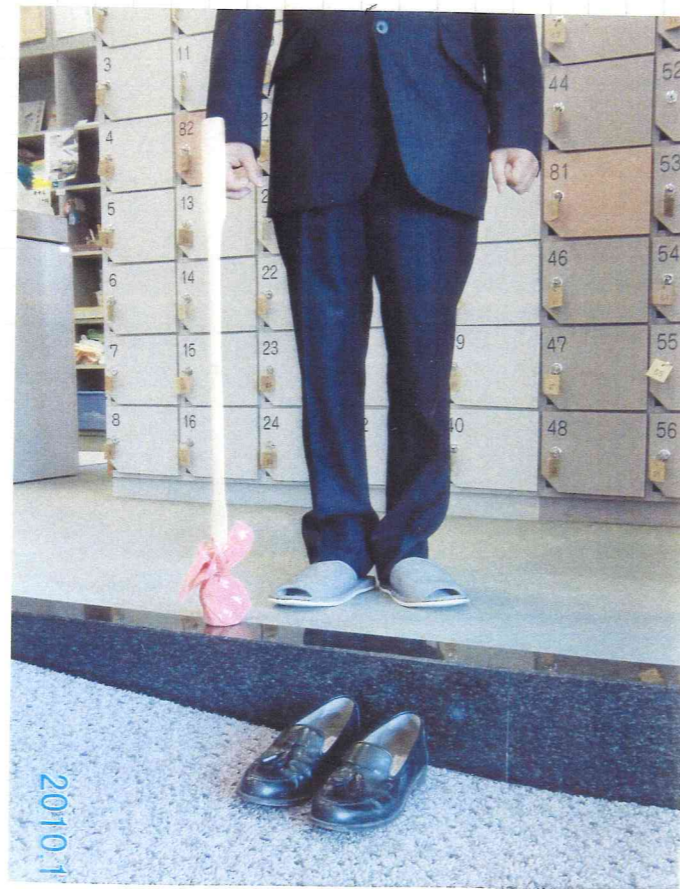


①竹を原料とする、一般的な物より長い「靴ベラ」全長 75 cm



③「靴ベラ」「利用者」「靴」の関係

②持手部分に工夫を施し、床に自立できる。⑦元に戻した状態。



④「靴ベラ」の先を手にする。



⑤持ち替える。

【この④～⑦の一連の動作の間に、利用者が屈む・しゃがむ・捻る事は一切ない。】



⑥靴を履く。